

和辻照子 わつじ てるこ 歌人。明治二十二年九月十九日神奈川県生れ、昭和五十二年六月十日歿（二八六九—一九七〇）。舊姓高瀬、本名照。哲學者和辻哲郎の妻。夫のドイツ留學中の書翰集『故国の妻へ』（昭和四十年一月十日角川書店）がある。

著書、歌集『夏草』（昭和二十四年八月十日前田喜子刊）、同『照子集』（昭和二十二年九月十九日自刊）、『和辻哲郎の思ひ出』（本名、編、昭和二十七年十一月二十六日自刊。再刊、二十八年二月一日岩波書店）、『和辻哲郎ととも』（同、昭和四十一年十一月二十五日新潮社）、『わがひこり』（同、昭和四十一年十一月二十六日自刊）、『七十八の賀』（同、昭和四十二年二月二十五日自刊）、『荷葉團々』（同、編、昭和四十七年九月二十五日自刊）、遺稿集『残照』（同、和辻夏彦編、昭和五十二年六月十日和辻夏彦刊）、歌集『同行』一人（昭和五十四年六月十日和辻夏彦刊）等。